

| 記事No. | 報道日 | 事例 |
|-------|------------|---|
| 1 | 2007.08.29 | <p>【事例発生日】 2007.08.29</p> <p>【報道の見出し】奈良の搬送中流産:「同じ過ち、なぜ」大淀の教訓生きず「医療機関充実していれば」(毎日新聞) 妊婦の悲劇また 救急搬送中に流産 昨夏の転院拒否…怒りの遺族(読売新聞)</p> <p>【事例の概要】 奈良の妊娠6ヶ月の女性が、2007年8月29日午前2時44分、出血を伴う腹痛を訴え救急要請。約3時間後、大阪の病院に受け入れが決まり、午前5時46分に受け入れ病院に到着した。それまでに12の病院から受け入れを断られている。なお、病院到着時に胎児はすでに死亡していた。2006年10月の大淀病院事件に続いて、また同じ奈良で発生しただけに、メディアに大きく取り上げられた。この事例以降、救急搬送「受け入れ問題」の報道が頻発するようになる。</p> |
| 2 | 2007.11.15 | <p>【事例発生日】 2007.11.11</p> <p>【報道の見出し】4病院、8回断る 交通事故で重傷の女性、受け入れ要請 (朝日新聞) 救急搬送:搬送に約1時間、福島79歳死亡—4病院受け入れず(毎日新聞)</p> <p>【事例の概要】 福島市内の県道で2007年11月11日夜に起きた交通事故で負傷した79歳の女性が、救急搬送の際、市内4病院に8回に渡って受け入れ要請をしたが、いずれも断られた。結局、受け入れ先の病院が決定するまでに約1時間を要した。女性は事故の約6時間後、外傷性脳挫傷で死亡した。</p> |
| 3 | 2007.12.28 | <p>【事例発生日】 2007.12.25</p> <p>【報道の見出し】救急搬送の89歳、29病院断られ死亡 2時間で要請計34回(読売新聞) 救急搬送:受け入れ断られ、89歳死亡 要請2時間35回、大阪10市30病院に(毎日新聞)</p> <p>【事例の概要】 大阪府富田林市で、2007年12月25日午前4時49分、89歳女性が嘔吐などの体調不良を訴えたため、その家族が救急要請を行い、8分後に救急車が到着した。救急隊員と通信指令室は、市内や近隣市の30病院に計35回にわたって受け入れを要請したが、相次いで断られた。最終的には、一度は断った河内長野市内の病院が受け入れを了承。女性は、救急車内で意識がなくなった直後の午前6時40分に搬送されたが病院で死亡した。死因は出血性ショックだった。</p> |
| 4 | 2008.01.04 | <p>【事例発生日】 2008.01.02</p> <p>【報道の見出し】事故男性受け入れ 5救命施設 拒否 大阪 搬送に1時間、死亡(産経新聞) 5救命病院、患者拒否 1時間後収容、死亡 東大阪の交通事故 (朝日新聞)</p> <p>【事例の概要】 大阪府東大阪市で、2008年1月2日午後10時20分過ぎ、バイクと軽乗用車の衝突事故が発生し、救急要請された。同10時33分に救急隊が事故現場に到着。バイクを運転していた49歳男性は、胸部打撲があり意識障害も伴う状態だったため、命にかかわる重篤患者を受け入れる3次救急の救命救急センターでの治療が必要と判断された。東大阪市や大阪市など現場から近いセンターから順に受け入れを要請したが、5施設に断られた。6番目に要請した千里救命救急センターでの受け入れが決まり、同センターに同11時25分ごろ搬送されたが、3日午前1時40分過ぎに死亡した。</p> |
| 5 | 2008.01.19 | <p>【事例発生日】 2006.11.30</p> <p>【報道の見出し】7病院拒否、16歳少女死亡 大阪市、搬送に1時間(共同通信) 救急搬送:7病院拒否、拒食症の16歳死亡 出発まで47分(毎日新聞)</p> <p>【事例の概要】 拒食症で病院に入退院を繰り返していた大阪市内在住の16歳女性が、2006年11月30日午後10時20分ごろ、意識もうろうとになっているところを家族により救急要請された。救急隊は、「中等症」と判断のうえ、近隣の救急病院に電話をかけたが、7病院が受け入れに応じず、8番目に要請した関西医科大学附属滝井病院への搬送が決まった。現場を出発したのは47分後で、同病院には10分後に到着したという。到着時はすでに血圧が低下したショック状態だった。その約1時間後に心停止状態となり、翌日午前9時に心不全で死亡した。</p> |
| 6 | 2008.01.23 | <p>【事例発生日】 2008.01.08</p> <p>【報道の見出し】救急搬送 11病院で断られ95歳死亡 遺族「悔しい、ひどい」(読売新聞) 救急搬送:搬送に30分、95歳死亡 11病院、受け入れ断る(毎日新聞)</p> <p>【事例の概要】 東京都清瀬市で、2008年1月8日午後9時半頃、もともと心臓に持病をもつ95歳女性が、胸の痛みを訴えたため家族が救急要請をしたが、11病院に断られ、清瀬市内の病院に受け入れを了承されるまでに約40分を要した。患者は搬送先の病院で午後11時55分頃、徐脈性不整脈のため死亡した。</p> |
| 7 | 2008.02.09 | <p>【事例発生日】 2007.08.23</p> <p>【報道の見出し】心肺停止に収容拒否15回 119番から1時間後死亡(共同通信) 救急受け入れ拒否15回 千葉の56歳死亡(読売新聞)</p> <p>【事例の概要】 千葉県東金市で、2007年8月23日午後4時58分、自宅で倒れている56歳男性を家族が発見し救急要請を行った。約10分後に駆けつけた救急隊員によって心肺蘇生処置が開始されたが、10の病院やドクターヘリから延べ15回受け入れを断られた。15時37分に16回目の要請で受け入れ先が決定し、その約20分後に受け入れ病院に到着したが、患者は脳内出血で死亡した。</p> |
| 8 | 2008.02.20 | <p>【事例発生日】 2008.02.14</p> <p>【報道の見出し】救急搬送15病院拒否 容体急変、61歳女性死亡(産経新聞) 搬送15病院に断られ61歳女性死亡 通報から3時間半後に(読売新聞)</p> <p>【事例の概要】 東京都小平市で2008年2月14日午後5時35分ごろ、61歳女性が突然倒れたため、家族が救急要請を行った。8分後に救急隊が到着した際は、意識もあり脈も安定していた。そのため、救急隊員は2次救急病院への搬送を決断した。15病院から受け入れを断られた後、受け入れ病院が決まり、午後7時25分ごろ出発したが、搬送中に患者は急変し心肺停止状態となった。そこで、受け入れ病院を3次救急病院に変更して患者を搬送したが、午後9時5分過ぎ、虚血性心疾患で死亡した。</p> |

| 記事No. | 報道日 | 事例 |
|-------|------------|--|
| 9 | 2008.10.22 | <p>【事例発生日】 2008.10.04</p> <p>【報道の見出し】7病院拒否、出産後死亡 脳内出血、都内の36歳妊婦(朝日新聞) 脳出血の妊婦搬送、7病院が受け入れ拒否「対応できぬ」(読売新聞) 妊婦 受け入れ断られ出産後死亡 東京の7医療機関(産経新聞) 妊婦受け入れ拒否死亡:産科医不足、また悲劇 拠点病院なのに ほころぶ救急医療(毎日新聞)</p> <p>【事例の概要】 東京都で2008年10月4日午後6時50分ごろ、36歳の妊婦が頭痛、下痢、吐き気を訴えかかりつけの産婦人科医院を救急車で来院した。診察した医師は、都立墨東病院に受け入れを打診したが、一度は断られた。続いて、他の6病院からも受け入れを断られた。午後7時45分ごろ、再度墨東病院に打診したところ、受け入れ可の回答であったため、同病院に搬送され、午後8時18時に到着した。患者は脳内出血と診断され、直ちに帝王切開で出産した後、脳内の血腫除去手術も受けたが、10月7日に死亡した。なお、帝王切開で生まれた子供は無事であった。産科周産期医療体制や救急医療体制の脆弱性が、首都東京でさえ、露呈された事例だけに、大きく報道され、世間の反響も大きかった。</p> |
| 10 | 2008.11.05 | <p>【事例発生日】 2008.09.23</p> <p>【報道の見出し】9月にも6病院拒否 脳出血の妊婦、4時間 (朝日新聞) 9月にも妊婦受け入れ拒否 都内30代、脳内出血(産経新聞)</p> <p>【事例の概要】 東京都調布市の病院に入院中の32歳の妊婦が、2008年9月23日午前0時ごろから嘔吐や右半身が動かなくなるなどの症状が出始めたため、午前3時ごろ杏林大病院に受け入れを要請した。要請時、杏林大では帝王切開の手術中であったため、受け入れできなかった。そのため、他の都内の5病院に受け入れを依頼したがいずれも断られた。午前7時ごろ、墨東病院に搬送され、帝王切開と脳手術を受けた。子供は無事に生まれたが、2008年11月5日時点において、妊婦は意識不明の状態が続いているという。</p> |
| 11 | 2008.11.14 | <p>【事例発生日】 2008.02.05</p> <p>【報道の見出し】5病院拒否、82歳死亡 救急搬送1時間48分 2月・福島(朝日新聞) 救急搬送:受け入れ拒否、82歳死亡 5病院で計9回一ー福島・郡山で2月(毎日新聞)</p> <p>【事例の概要】 福島県郡山市で2008年2月5日午後11時21分、82歳女性に「吐き気とけいれんの症状が出ている」と救急要請が入った。救急隊は、市内にある救急指定の5病院から計10回受け入れを断られたため、約40キロ離れた福島県立医大付属病院(福島市)に受け入れを要請した。同病院は受け入れを受諾し、患者は6日午前1時9分に搬送された。しかし、患者は搬送途中で呼吸停止状態となり、搬送後間もなく死亡が確認された。</p> |
| 12 | 2008.12.02 | <p>【事例発生日】 2007.11.15</p> <p>【報道の見出し】早産女性を7病院拒否 昨年、自宅から搬送 未熟児は10日後に死亡(読売新聞) 未熟児を7病院が拒否 搬送に1時間半 札幌で昨年、その後死亡(朝日新聞)</p> <p>【事例の概要】 北海道札幌市で、2007年11月15日午後10時半ごろ、30代妊婦が腹痛を訴え、妊娠27週の早産にて1300gの男児を自宅で出産した。通報で救急隊が駆けつけ、さらに、市立札幌病院救命救急センターの医師もドクターカーで駆けつけて、救急車内で応急処置にあたった。同時に、北大、札幌医大など7病院に受け入れを打診したが、NICUは「満床」のためいずれも断られた。最終的にNICUのない手稲区内の病院が受け入れたが、病院到着は翌日の午前0時8分であった。未熟児はその10日後に死亡した。なお、女性は別の救急車で産科のある病院に搬送され、無事だった。</p> |
| 13 | 2009.02.04 | <p>【事例発生日】 2009.01.20</p> <p>【報道の見出し】14病院から受け入れ拒否、救急の男性死亡 交通事故で重傷(読売新聞) 兵庫・大阪の14病院、搬送不能 交通事故の男性死亡(朝日新聞)</p> <p>【事例の概要】 兵庫県伊丹市で、2009年1月20日午後10時15分ごろ、69歳男性の乗る自転車と29歳男性の運転するバイクの衝突事故が発生し、両者とも負傷した。救急隊は、負傷程度が重いと判断したバイクの男性を3次救急指定の大学病院に搬送した。自転車の男性は、1時間にわたって兵庫、大阪両府県の5市13病院に受け入れを要請したが、断られた。午後11時30分ごろ、受け入れ病院が見つかり搬送したが、搬送後に容体が悪化した。そこで、3次救急指定の2施設に転院を依頼したが、断られた。神戸市の病院が応じた時には、容体悪化のため搬送できなくなっていた。21日午前1時10分、自転車の男性は、出血性ショックで死亡した。</p> |
| 14 | 2009.03.06 | <p>【事例発生日】 2008.11.XX</p> <p>【報道の見出し】11病院が受け入れ拒否 札幌の2歳女児救急搬送(共同通信) 救急搬送:重病女児、11病院拒否 1時間後に収容一ー昨年・札幌(毎日新聞)</p> <p>【事例の概要】 2008年11月に北海道札幌市で、午後8時ごろ、2歳の女児が意識不明となり、救急要請された。5ヶ所目の打診先であった小児科の当番病院がいったん「受け入れ可能」の回答をしたが、搬送途中で容体が悪化したため、「脳外科は専門外」と断られた。最終的には、いったんは断った救命救急センターが受け入れた。それまでの間、合計11の医療機関から受け入れを断られ、搬送完了まで67分を要している。女児は入院後、快方に向かったという。</p> |
| 15 | 2009.04.17 | <p>【事例発生日】 2009.04.04</p> <p>【報道の見出し】7病院受け入れ拒否、65歳死亡 119番通報から1時間半後(読売新聞) 7病院、受け入れ拒否 心肺停止 救急搬送の男性死亡 宮崎(産経新聞)</p> <p>【事例の概要】 宮崎県日向市で、2009年4月4日午後7時40分ごろ、道路脇に脱輪した乗用車の中で意識不明となっている65歳男性を通行人が発見し、救急車を要請した。8分後に救急隊が到着し、心肺停止状態と判断し、心肺蘇生処置を始めた。同市内の3病院から受け入れを断られたため、現場から20キロ離れた延岡市の3次救急施設にも受け入れを要請した。「最終的には受け入れるが、まず日向市内で対応してほしい」と回答されたため、同市内で受け入れ先を探し続けた。さらに市内の3病院から受け入れを断られた後、市内の1次救急施設である病院へ午後8時57分に搬送された。患者は、午後9時15分に死亡が確認された。</p> |